

令和2年度 政務活動実施成果報告書

日本共産党茨城県議会議員団

新型コロナウイルス感染症対策

1. 目的

第2波・第3波と新規感染者の勢いが増え続ける中、県としての役割や対応等について問うとともに、県として求められる医療や検査、営業補償、県内の実態や全国の先進事例を調査、県の施策に反映。

2. 活動時期

令和2年4月～令和3年3月

3. 活動内容

■県に対し、新型コロナウイルス感染症対策についての申し入れ書を提出

〈2020年〉

4月 9日 第3次申し入れ(34項目)

5月20日 第4次申し入れ(48項目)

7月 9日 第5次申し入れ(教育関連10項目) 写真

12月 1日 第6次申し入れ(4項目)

〈2021年〉

1月15日 第7次申し入れ(22項目)

2月 8日 第8次申し入れ(12項目)

3月16日 第9次申し入れ(3項目)

■4月14日 県北地域の観光・農業を調査

大子 JA 大子町茨城県中央会・大子町観光協会など(江尻)

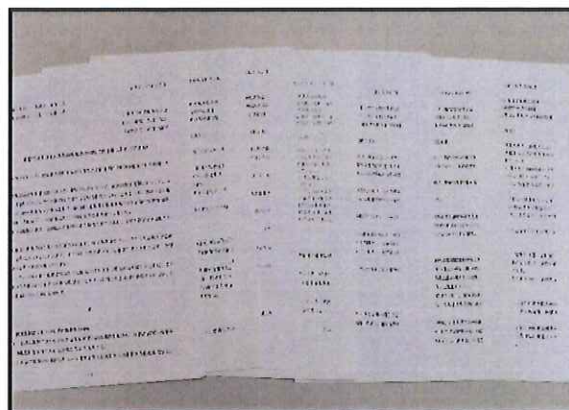
■2月 9日 県立医療大学視察 (山中)

■2月15日 県衛生研究所視察 (山中)

(参加者の記名なしは2県議とも参加)



7/9 担当者へ申し入れ書を手渡す山中議員と江尻議員



提出した第3次から第9次の申し入れ書

4. 成果等

県民や事業者などからの切実な要求を申し入れ書に組み込み、現況等について各担当課より話を聞くことで、今後の課題解決に向けた取り組みに活かした。また、視察や調査での意見交換等を基に、定例会や臨時会（下記参照）及び常任委員会で質問を行った。

	一般質問	予算特別委員会
2020年 4月臨時議会	県民生活と営業の支援拡充について かかりつけ医の判断で検査できる体制の確立と病床の確保について 介護・障害者施設等福祉施設の感染防止対策の強化について 学校の休業延長、及び再開の判断と対応について 【山中議員】	
2020年 6月議会		新型コロナ感染症対策について <ul style="list-style-type: none"> ・保健所の体制強化 ・医療機関への支援 ・学校現場の感染症対策の強化 ・原子力災害を想定した対策 【山中議員】
2020年 7月臨時議会	医療機関への財政支援 地方創生臨時交付金の活用 【山中議員】	
2020年 9月議会	新型コロナ感染症対策について <ul style="list-style-type: none"> ・「いばらきアマビエちゃん」登録義務化条例案の課題 ・医療・福祉従事者等への定期的なPCR検査等の実施 ・感染症をふまえた茨城県地域医療構想の見直し 	

	・無料低額診療の拡充の必要性 【江尻議員】	
2020年 12月議会		新型コロナ感染症対策について ・医療機関、介護施設等への検査拡充 ・医療機関の支援 【山中議員】
2021年 1月臨時議会	営業・外出自粛等の影響を受ける事業者への支援拡充について 医療、介護、児童福祉施設従事者等への支援について 【山中議員】	
2021年 3月議会	・新型コロナウイルス感染症対策 【江尻議員】	

新産廃処分場整備計画

1. 目的

整備候補地の周辺環境状況を調査するとともに、処分場が建設された場合、周辺にどのような影響が及ぶのか現地調査を行う。

2. 活動時期

令和2年4月～令和3年3月

3. 主な活動内容

- 6月10日 新産業廃棄物最終処分場の候補地となっている日立セメント太平田 鉾山跡地周辺などを調査、近隣住民への聞き取り（江尻）
- 7月17日 産廃処分場の「エコフロンティアかさま」を調査
- 他県の産廃処分場についての状況調査

4. 成果等

江尻議員は9月定例会の一般質問では、「近くに住宅団地や保育園、学校もある。住民の不安にこたえ計画を見直すべき」と追及。また、3月の予算特別委員会では、2枚のパネルを使用し、処分場候補地を選ぶ県の委員会に、日立セメントの元専務が加わっていたことを示し、「あきらかな利益誘導ではないか」と、質問を行った。

新産業廃棄物最終処分場の整備検討経過 (詳細は別紙参照)

2019年 (平成31年)	2月 「産廃資源循環協会」が公共関与の最終処分場確保を県に要望
	3月 新産業廃棄物最終処分場整備のあり方検討委員会(計6回開催) <small>国立環境研究所資源循環・廃棄物研究センター長 茨城大学人文社会科学部現代社会学専攻教授 (一社) 経済産業省資源循環政策委員会委員長 (一社) 産業廃棄物処理協会会長 市社会・福祉会常務理事</small>
	8月 「新産業廃棄物最終処分場整備のあり方に対する基本方針」公表
	10月～ 3名の専門家を委員に加えて、46箇所の候補地を評価選定
2020年 (令和2年)	2月 候補地を3箇所に絞り込み
	3月～ 県幹部で構成する処分場整備候補地選定会議(計3回開催) <small>・候補地3箇所から1箇所を決定</small>
	5月 県が日立市諏訪町(日立サメントス平田山跡地)を候補地として公表

パネル①

新産業廃棄物最終処分場の整備可能地の選定 (詳細は別紙参照)

県幹部で構成する整備候補地選定会議(候補地3箇所、1箇所を選定)

	城里町上古内	常陸太田市和田町	日立市諏訪町
植生・地植物	環境省による調査	環境省による調査	植生体ほとんど見られない
交通アクセス	路線道路利用により良好	路線道路利用により良好	路線道路利用により良好
概算整備費	約208億円	約208億円	約208億円

パネル②

県民の暮らし・福祉

1. 目的

党県議団は、茨城県の予算について、「大型開発ではなく暮らし・福祉に使うべき」と一貫して主張し続けているが、茨城県企画部統計課が毎年発行する「指標からみたふるさと～茨城早わかり」(令和2年7月版)を見ると、教育・子育て・医療・高齢者福祉などの分野が全国に比べ大きく立ち遅れていることがわかる。

	今回	前回
・ 保育所数(0～5歳10万人当たり)	32位	32位
・ 公立特別支援学校教育費(生徒1人当たり)	35位	43位
・ 一般診療所数(10万人当たり)	46位	46位
・ 医師数(10万人当たり)	46位	46位
・ 保健師数(10万人当たり)	39位	37位
・ 国民健康保険医療費(被保険者1人当たり)	47位	46位
・ 老人ホーム定員数(65歳以上千人当たり)	40位	40位

2. 活動時期

令和2年4月～令和3年3月

3. 主な活動内容

- 最低賃金を1500円に引き上げ等、『最低賃金の大幅引き上げを求める要請書』を7月30日に茨城労働局長、茨城地方最低賃金審議会長宛に提出
- 10月 2日 2019年の台風で溢水した水戸市国田地区の現場を河川防災の専門家や地域後援会員とともに再調査（江尻）
- 11月20日 県へ『2021年度の県予算編成並びに施策にたいする重点要望書』（10分野328項目）を提出し副知事が対応 写真
- 11月 5日 フリースクールの現状や課題等について牛久フリースクール「こども SONORA」を調査視察



4. 成果等

令和2年11月20日に知事提出した項目や、以前から要求していた要望など、令和3年度予算に盛り込まれたものに下記の項目があげられる。

知事への要望項目	令和3年度予算に反映	予算額
不妊治療費の保険適用・高額医療費適用とするよう国に求める	不妊治療費助成の新規創設	8.8億円
過密化、老朽化を解消するための学校の増設	特別支援学校施設整備 (内原に高等部開設、鹿嶋レンタル校舎更新、改修工事)	9億円
学校以外の様々な学びの場や親の会などへの公的支援	フリースクール運営経費補助、 保護者負担金(授業料)の一部補助新設	900万円

原子力発電所関連

1. 目的

日本原子力発電が東海第二原発の再稼働に向けて工事を進める中、再稼働の賛否を問う県民投票条例実施を求める直接請求が行われ、第2回定例会に条例案が提出されたことに対し、党県議団は、条例案可決にむけて他自治体の事例を調査。

また、再稼働工事の進捗による原発の動向や周辺地域・海岸への影響などを現地で調査。


日本原子力研究開発機構の原子炉 JRR-3 の運転再開に対し、安全対策実施状況や自治体避難計画策定等について原研に要請とヒアリング調査を行う。

2. 活動時期

令和2年4月～令和3年3月

3. 主な活動内容

〈2020年〉

4月27日 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から東海第二原発の工事中止・中断を求める申し入れ 

7月7日 6月議会を振り返る(再稼働の賛否を問う県民投票条例)シンポジウム「県民投票フェス」に参加

10月26日 福島第一原発汚染水の海洋放出に反対することを求める申し入れ

11月13日 東海第二原発の再稼働に「同意」しないことを求める申し入れ

<2021年>

1月13日 「原子炉 JRR-3 について2月運転再開の中止を求める要請書」を原子力科学研究所に要望

1月14日 縣市町村議員18名で東海第二発電所施設及び工事状況を視察

(参加者の記名なしは2県議とも参加)



4. 成果等

以上の活動を踏まえ、年2回の一般質問、年4回の予算特別委員会(下記参照)及び常任委員会で質問を行った。

また、6月議会では、東海第二原発の再稼働の是非を問う「県民投票条例案」が採決され、継続審査の提案を求め江尻議員が意見を述べた。

	一般質問	予算特別委員会
2020年 6月議会		新型コロナウイルス感染症対策について ・原子力災害を想定した対策 【山中議員】
2020年 9月議会	東海第二原発の再稼働問題と避難計画の策定、安全性の検証について 【江尻議員】	東海第二原発の再稼働問題について 【山中議員】
2020年 12月議会		東海第二原発の再稼働について 【山中議員】
2021年 3月議会	原子力行政について ・東海第二原発の避難計画 ・原発の汚染水対策 【江尻議員】	エネルギー・原子力問題について 【江尻議員】

広報活動

1. 目的

茨城県政の実態、議会の内容等を県民に知らせることが重要と考え、県議団ニュースを発行及び県議団ホームページにて掲載

2. 活動時期

- ・ 県議団ニュース発行 2020年4・5月号（山中分・江尻分）
- ・ 県議団ニュース発行 2020年5月号
- ・ 県議団ニュース発行 2020年6月号
- ・ 県議団ニュース発行 2020年6月号 No. 2
- ・ 県議団ニュース発行 2020年7月号
- ・ 県議団ニュース発行 2020年7月号 No. 2
- ・ 県議団ニュース発行 2020年9月号
- ・ 県議団ニュース発行 2020年10・11月号（山中分・江尻分）
- ・ 県議団ニュース発行 2020年12月号

3. 活動内容

■ 各定例会後にはできるだけ県議団ニュースを作成し、新聞折込等も使って配布。

■ 県議団ホームページ内の「県議会報告」にて掲載。



4. 成果等

多くの住民の方々に県政の動きを知らせる事により、発行物を見た方々から意見・感想などが寄せられ、次の要望などに繋げることができた。

また、各地で開かれる議会報告会にも使用している。

学習会等の主催・参加

1. 目的

県政の課題や暮らしに関わる問題等を学ぶ

2. 活動時期

令和2年4月～令和3年3月

3. 活動内容

- 7月16日 県議会棟中会議室にて県議団主催『原子力災害防災計画に係る広域避難計画』勉強会 写真
講演内容……避難計画の策定状況と課題の検討状況について等

- 2月4日 県議会棟中会議室にて県議団主催『国民健康保険学習会』
講演内容……茨城県国民健康保険運営方針の改定について等

(参加者の記名なしは2県議とも参加)



4. 成果等

問題を共有し、さまざまな意見を聞くことで今後の活動や要望等へ繋げることができた。